

博多港港湾計画書

— 軽易な変更 —

令和2年4月

博多港港湾管理者

福岡市

本計画書は、港湾法第三条の三の規定に基づき、

- ・平成27年12月 第31回博多港地方港湾審議会
- ・平成28年 2月 交通政策審議会第62回港湾分科会

の議を経た博多港の港湾計画の軽易な変更をするものである。

目 次

変更理由	1
港湾施設の規模及び配置	2
1 水域施設計画	2
港湾の環境の整備及び保全	3
1 港湾環境整備施設計画	3
土地造成及び土地利用計画	4
1 土地利用計画	4

変 更 理 由

- 1 港内の船舶航行の安全を図るため、箱崎ふ頭地区において、水域施設計画を変更する。
- 2 親水性・回遊性の向上により、賑わい空間の創出を図るため、中央ふ頭地区において、港湾環境整備施設計画及び土地利用計画を変更する。

港湾施設の規模及び配置

1 水域施設計画

港内の船舶航行の安全を図るため、航路を次のとおり計画する。

1－1 航路

箱崎ふ頭地区 航路 水深 2.5 m 幅員 30 m [新規計画]

なお、これに伴い、防波堤（波除）48 mを新たに計画するとともに、東防波堤48 mを撤去する。

港湾の環境の整備及び保全

1 港湾環境整備施設計画

親水性・回遊性の向上を図るため、緑地を次のとおり変更する。

中央ふ頭地区

緑地 3 h a (うち 2 h a 既設) [既定計画の変更計画]

[	既定計画	]
	中央ふ頭地区	
	緑地 3 h a (うち 2 h a 既設)	

土地造成及び土地利用計画

港湾施設の計画に対応するとともに、多様な機能が調和し、連携する質の高い港湾空間の形成を図るため、土地利用計画を次のとおり変更する。

1 土地利用計画

(単位:ha)

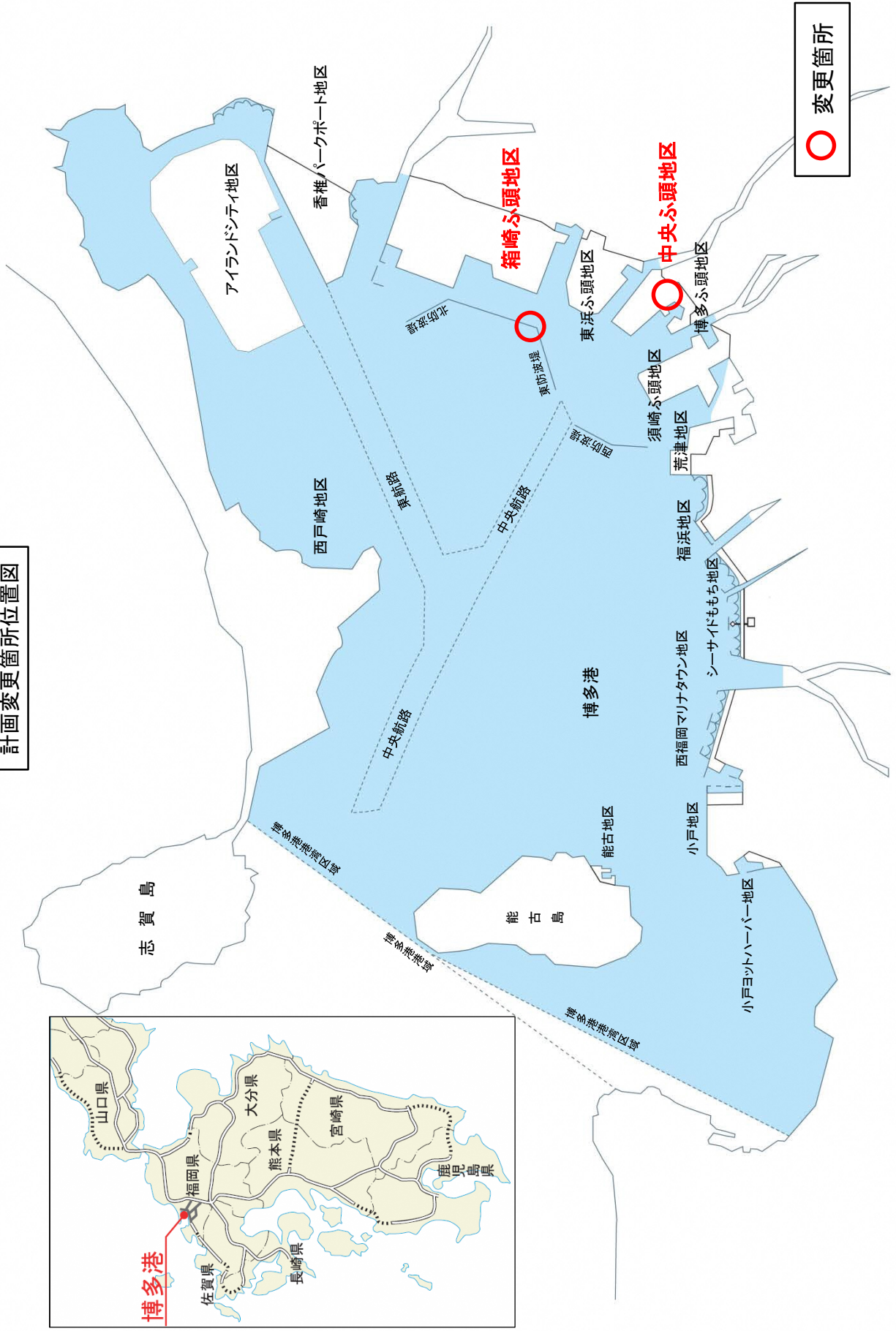
地区名 \ 用途	埠頭用地	港湾関連用地	交流厚生用地	工業用地	都市機能用地	交通機能用地	危険物取扱施設用地	緑地	海面処分用地	合計
中央ふ頭～博多ふ頭地区	(19) 19	(21) 21	(14) 14			(12) 12		(4) 4		(70) 70

注1) ()は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する区域の保全に、特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

注2) 端数整理のため、内数の和は必ずしも合計とはならない。

注3) 今回の軽易な変更に係る地区についてのみ記載した。

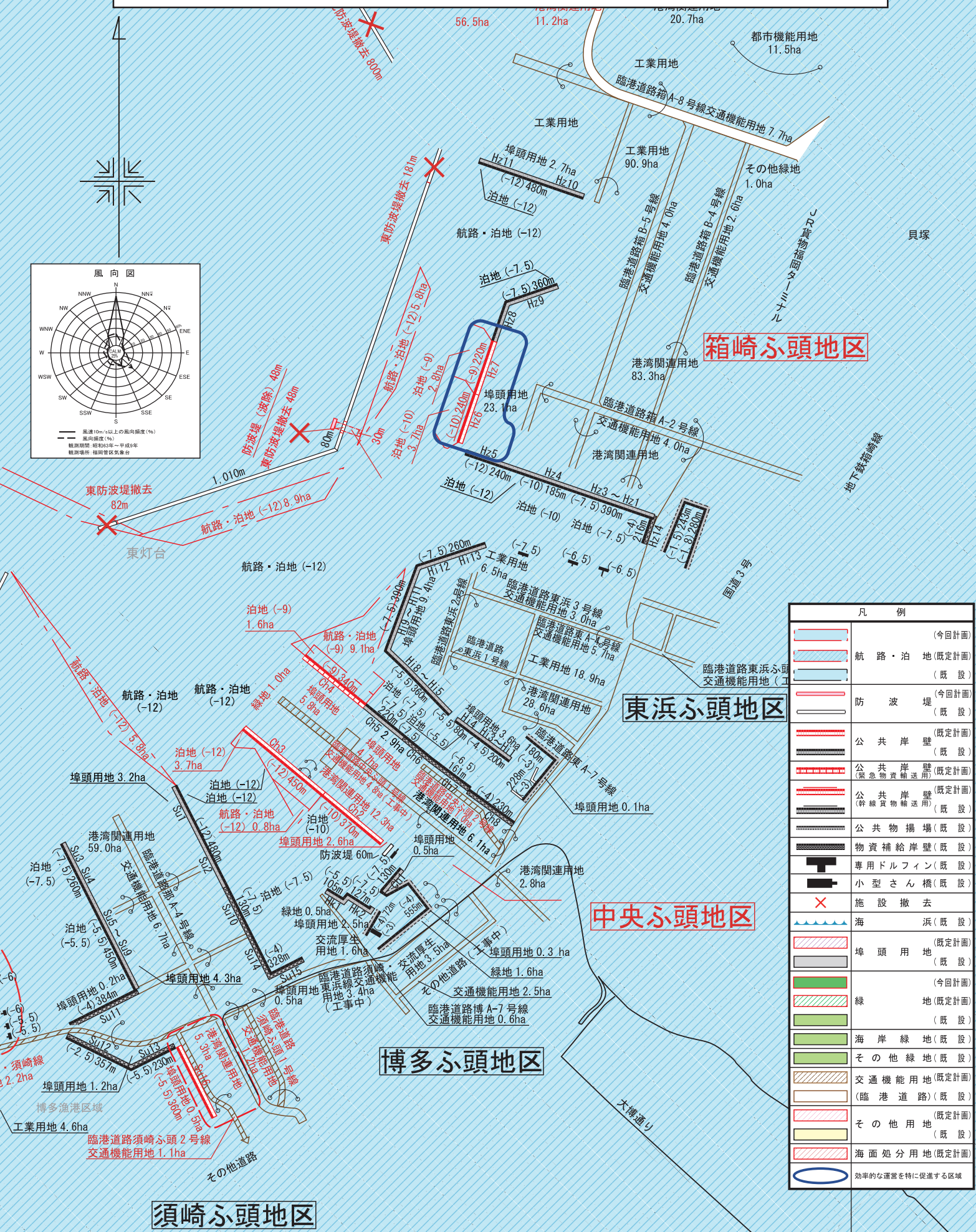
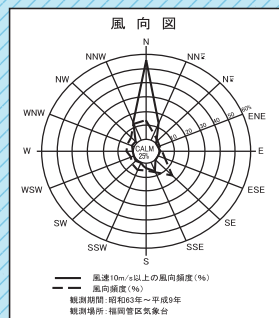
計画変更箇所位置図



博多港港湾計画図

1 : 20,000

0 500 1000 2000 3000m



凡 例	
	(今回計画)
	航 路・泊 地 (既定計画)
	(既 設)
	防 波 堤 (今回計画)
	(既 設)
	公 共 岸 壁 (既定計画)
	(既 設)
	公 共 岸 壁 (既定計画)
	(既 設)
	公 共 岸 壁 (既定計画)
	(既 設)
	公 共 物 揚 場 (既定計画)
	(既 設)
	物 資 補 給 岸 壁 (既定計画)
	(既 設)
	専 用 ド ル フ ィ ン (既定計画)
	(既 設)
	小 型 さ ん 橋 (既定計画)
	(既 設)
	施 設 撤 去
	海 浜 (既定計画)
	(既 設)
	埠 頭 用 地 (既定計画)
	(既 設)
	緑 地 (今回計画)
	緑 地 (既定計画)
	(既 設)
	海 岸 緑 地 (既定計画)
	(既 設)
	そ の 他 緑 地 (既定計画)
	(既 設)
	交 通 機 能 用 地 (既定計画)
	(臨 港 道 路) (既定計画)
	そ の 他 用 地 (既定計画)
	(既 設)
	海 面 処 分 用 地 (既定計画)
	(既 設)
	効 率 的 な 運 営 を 特 に 促 進 す る 区 域

